

2013年
1月1日
第330号



〒143-0023 東京都大田区山王4-21-5
山王ハイツ101
Tel. 03-5743-2562 FAX 2570
Eメール jrtoukairou@yahoo.co.jp

JR東海労働組合

発行人 淵上 利和
編集人 高山 浩

<http://www.geocities.jp/jrtoukairou/>

謹賀新年



第17回登山大会より
伊豆の田市・葛城山山頂から富士山と駿河湾を望む

平和で安心して暮らせる社会を目指し、
美世志会の解雇無効を勝ち取るために奮闘しよう！

中央執行委員長 淵上 利和



新年明けましておめでとうございます。昨年12月16日に行われた衆議院選挙において、自民党・公明党が3分の2以上を越す325議席を獲得しました。「自衛隊を国防軍に」「集団的自衛権の行使」を主張する安倍内閣が誕生しました。参議院で否決された法案でも衆議院で再可決できる議席となり、「自民と協力して改憲する」という維新の会が第3党に躍進し、憲法改悪への国会体制がつけられました。

しかし自民党は6割の議席を獲得しましたが小選挙区では24%、比例代表では15%の得票しか得ていません。自民党自らも認めているように、決して国民の支持を得ての議席ではないのです。にもかかわらず多くの国民の意思とは逆行する原発再稼働、消費税増税、TPP参加、そして憲法9条改悪を推し進めようとしています。私たちは労働組合として、平和で安心して暮らせる社会を実現していくために、JR総連の仲間と、そして全ての労働者・労働組合と連帯して、職場から地域から創造的に闘いをつくり出していかねばなりません。

昨年10月17日、東京地裁は浦和電車区事件の地位確認裁判で、八ッ田さんと小黒さんに対し解雇無効の判決を下しました。2002年11月の浦和電車区事件以降、2003年の東京駅事件、2005、07年の業務上横領事件、そして2007年の蒲郡駅事件、2006年には24週に亘る『週刊現代』記事もありました。国策弾圧における組織破壊攻撃において2名の解雇無効を勝ち取ったことは画期的な勝利判決であり、極めて大きな闘いの成果です。それはえん罪を許さない連帯の闘いを大きく大きく社会的につくり出し、同時に会社による労働組合への弾圧を許さず、浦和電車区分会をはじめ職場から闘いがつくり出されてきたからに他なりません。私たちは田城参議院選を勝利し、JR総連の組織の強化と団結を持って組織破壊攻撃を跳ね返してきました。美世志会全員の解雇無効を勝ち取らなければなりません。

松崎さんが亡くなられて2年が過ぎました。「D型もD民同へ洒れ谷に」は、私たちに実践的課題として何を問うているのでしょうか。私たちは、松崎さんがつくり強化してきた労働運動の質を継承発展させることを誓い合いました。それは松崎さんの偉大さを過去のものとして博物館に展示するのではなく、今に生かしていくことです。JR東海労は少数ではありませんが、その実践者として共に奮闘していきましょう。

反戦・平和、反原発、反リニア、労働条件改善… 全ての闘いを労働組合らしく前進させよう！ 各地本委員長、OB会長、新年の決意表明

新幹線地本・成田委員長



成田委員長は、昨年暮れの衆議院議員選挙では、自民党が圧勝し、我々労働者にとって危機的状況になりまして、投票翌日に自民党・安倍総裁が憲法改悪に言及しています。

私達は昨年の選挙闘争を通じて、支援した候補者はもちろん、多くの市民団体や個人と信頼関係を築きました。これを更に強化し、憲法改悪を許さない広範な戦線をつくらなければなりません。

新年明けましておめでとうございます。

また、今年は、「報復処分撤回裁判」の判決があり、新たに「出向強制延長無効」の裁判を立ち上げる予定です。どちらの裁判も単に当該組合員の問題ではなく、全労働者にかかわる問題です。

法廷闘争と、職場生産点からの闘いを結合し、勝利しなければなりません。

これらの闘いを通じて、我がJR東海労に新たな仲間を迎え入れるために、共に奮闘しようではありませんか！

静岡地本・山本委員長

共に新年を迎えられた全ての仲間の皆さんにお慶びを申し上げます。

昨年暮の第46回衆議院解散総選挙において、静岡地本は小林正枝候補の当選を目指し、最大限選挙闘争を展開しました。

多くの組合員・OBが積極的に参加しました。また、他の地本からも多く

の組合員・OBが遠路から駆けつけてくれました。この場をお借りして御礼申し上げます。しかし、選挙結果は非常に悔しい思いで一杯です。

この選挙で民主党連立政権が崩壊を余儀なくされました。自民党の政権奪還により、原発再稼働、オスプレイ配備増強、憲

法改悪など、平和と安全を脅かす状況の拡大を危惧せざるを得ません。いかなる状況となろうとも、私たちは、平和と安全、労働者の権利を守るためにさらに奮闘していきます。

く決意です。



職場では、私たちの雇用と労働条件が脅かされています。とりわけ、「専任社員の労働条件の変更」による「専任V」の新設は、職場内差別を拡大させるものであり、何としても撤回改善させていかなければなりません。

私たちが静岡地本は、地域から職場から未来に展望を繋げていくために、2013年も労働運動の炎を燃やし続け、全ての仲間と連帯して奮闘していくという大きな目標を持って、前進する決意です。

名古屋地本・山田委員長



士役などを担い、証人にはOBや分会の役員の方々、名古屋地本全員で闘ってきました。その結果、地本の団結は強化されました。

また、反リニアの闘いは、地域の方々との交流を通じ、OBの先輩の力を借りながら少しずつ闘いをつくり出し、大きな成果を生み出しています。

本年も私たちは、あらゆる反動攻撃と対決し、労働者の未来を切り開くため奮闘していきます。



新幹線関西地本・小林委員長



仲間の皆さんに新年のご挨拶を申し上げます。旧年は、私どもに対するご指導ご鞭撻、本当にありがとうございます。

ありがとうございました。反戦！ 反核・反原発！ 憲法改悪反対！ 人間が人間らしく生きられる社会を実現するために職場から労働組合の運動を強化・発展するために、新幹線関西地方本部は組織一丸となって、悔いのない闘いを展開します。仲間の皆さん、更なる連帯を強化・拡大するために共に奮闘しましょう！

OB会・宇留生会長



OB会員、組合員の皆さん、新年明けましておめでとうございます。年末の総選挙を闘って頂いた皆さん、ご苦労様です。

でした。結果は、安倍自民党の大勝、民主党の完敗でした。安倍自民党は、200兆円に上る赤字国債発行で景気回復を目指し、改憲・自衛隊を国防軍化するといっています。実行されれば、インフレと軍事大国への道です。東日本大震災からの復興、反原発、反リニア、TPP参加反対、沖縄問題等課題は山積しています。私達は、地道でも、安全で平和な日本を子どもたちに残せるために、また課題の解決のために、共に奮闘していきたく思います。OB会はその最先頭で闘っていきます。

2013年こそ組織拡大を実現しよう!

新春特別インタビュー

2011年10月5日に待望の組織拡大が実現し、1年3ヶ月が経ちました。そこで新春企画として、2011年にJR東海労に加入した松山さんに、現在の心境などを語ってもらいました。聞き手：本部高山教宣部長

【高山】 本日は大変忙しいところ、時間を割いてもらい大変ありがとうございます。JR東海労に加入して1年ちよっと過ぎましたが、新春の特別企画としてインタビューさせて頂きますので、よろしくお願いします。

【松山】 はい、よろしくお願いします。

【高山】 名古屋駅から金山駅に通勤になって、そろそろ仕事も落ち着いてきた頃だと思いましたが、仕事は慣れてきましたか？

【松山】 異動して一年が過ぎましたので、慣れしてきたかと思えます。最近、越坂さんがいる熱田駅にも通勤に行っています。

【高山】 そうですか。



セミナーで報告する松山さん

越坂さんの職場に通勤することがあるのですね。気持ち的にも楽になりそうですね。

【松山】 はい。

自分の時間が持てた

【高山】 JR東海労に加入してから、ライフスタイルや自分自身の気持ちや考え方など、大きく変わったことはありますか？

【松山】 私生活を重視しているかなって思いますが、仕事と私生活をしっかり区別するようになりました。

【高山】 そうすると、JR東海ユニオンにいた頃は、私生活中心というライフスタイルは感じられなかったということですね。

【松山】 会社の行事などで自分の時間を潰してしまうことがあり、気持ち的にもそう感じていました。それから、会社はプライベートのことまで介入してくることも聞いています。JR東海労に加入して、仕事と私生活とのメリハリがついた気が

【松山】 苦情処理とかでハツキリと抗議したりすることではないでしょうか。

JR東海労に入っ て良かった!

【高山】 JR東海労に加入して1年以上経ちましたが、以前と変わった点、加入して良かった点などありますか？

【松山】 意見をしっかりと伝えるようになったことと交流が持ててとても楽

【高山】 JR総連青年協の活動にも参加されたら聞きましたか？

【松山】 森下さんと一緒に参加してきました。各地の職場の状況とかを聞き、その職場の状況を真剣に話し合ったりしてました。田城参議院議員とも話す機会があり、原発などの問題を含め様々な質問や議論をしていました。

【高山】 山田哲也さん、小屋敷さん、加藤正利さんみたいですね。

【松山】 はい、その通りです(笑・笑)。

【高山】 今日は、大変お疲れ様でした。

【松山】 どうもお疲れ様でした。

一刻でも早い震災復興を！ 参議院議員 田城 郁



静岡地本OB総会で講演する田城議員

新年おめでとうござい
ます。年頭にあたり一言
ご挨拶申し上げます。

昨年も、JR東海労の
仲間の皆様から力強いご
支援をいただき、心から
感謝申し上げます。

第46回総選挙を経て、
新内閣が発足しました
が、如何なる政治状況で
あるかと、現在の最大の

課題は福島原発事故の収
束です。同時に、原発再
稼働を許さず新規の建設
と、核燃サイクルを断念
させなければなりません。

なぜなら再び原発事
故が起きれば、日本の明
るい未来像を描くことが
できなくなるからです。

また、長期のデフレ下
で閉塞感漂う日本を、未

来へ希望の持てる国に変
えなければなりません。
そのためにも非正規雇用
に象徴される労働環境の
悪化に対し、広範に連帯
し反撃を開始しましよ
う。

そして、いま日本は、
集団的自衛権や武器禁輸
三原則等の問題を軽々に
弄び、アジア諸国をはじ
め世界に不信感を与えて
います。世界から再び信
頼を得るためにも、憲法
第9条を守り「平和」を
世界に広めなくてはなり
ません。

更に、東日本大震災で
流された鉄道の復旧・復
興は一日も早く実現しな
ければなりません。同時
に災害大国日本において
災害に強い鉄道をどのよ
うにつくり出すのが問
われていきます。

昨年「政
策プロジェクト」がスタ
ートし、院内でも勉強会
を幾度となく積み重ねて
きました。プロジェクト
メンバーの皆さんが、実
際に現地を調査し、そこ
で働く仲間や住民の皆さ
んの声を聞き、新たな政
策づくりに反映させてい
ると聞いています。そう
した姿勢に学びながら、
私自身も、災害に強く、
地球に優しい交通政策実
現のため、関係者のご協
力を得ながら勉強会を進
めているところです。そ
のことが鉄道の復権・発
展につながることを確
信しています。

いまの日本や、それぞ
れの地域が抱える種々の
課題・問題を克服し、希
望の持てる社会を実現す
るために、今年もJR東
海労の仲間の皆様と共に
最先頭で闘うことを年頭
の決意とします。

新しい年・判決の年!

報復処分撤回裁判プロジェクト

新年明けましておめでとうございます。

一昨年2月3日に、東京第二運輸所分會齋藤書記長が「酒気帯び出勤」をデッチ上げられてから、まもなく2年が経とうとしています。

人尋問では、会社側証人として出廷した小川助役(当時)、齋藤総務科長、協運転科長に対する反対尋問で、組合側弁護士が質問に対してシドロモドロで聞いている方が恥ずかしくなるくらいの内容であり、改めてデッチ上

げであったことを全組合員で確認しました。1月23日に判決が下されません。プロジェクトも判決までの闘いを強化・継続していきます。裁判長が公正に判断するならば、これまでの闘いを振り返り勝利判決が出ることは間違いありません。今年も我がJR東海労に対して熾烈な組織破壊攻撃がかけられてくることは間違いありません。怯むことなく闘いを前進させましょう!

関西が反戦・平和の闘いの先頭に!

新幹線関西地本・王丸恭市

この闘いは東二運分会だけにかかれた攻撃ではなく、JR東海労全体にかけられた攻撃と位置づけ、プロジェクトを立ち上げ各地本大会、分会大会に参加させてもらい、闘いの意義を理解してもらおうと同時に、カンパのお願いをして多くの共に闘う決意と支援を頂きました。

毎回の口頭弁論には、多くの組合員・OBが駆けつけてくれました。本当に力になりました。昨年の7月11日と13日の証

新幹線関西地本は、反戦・平和の闘いとして、昨年夏より、沖繩・岩国での米軍垂直離着陸輸送機オスプレイMV22の国内配備反対の闘い、済州島平和研修を展開してきました。

力者のために、多くの住民が犠牲になっているのです。また、キャンプ富士などにおける飛行訓練も計画されています。何としても、止めさせなければなりません。



オスプレイは搭載能力や巡航距離を飛躍的に向上させ、その能力を活かし敵地に武器・弾薬(殺戮兵器)などを運搬することが出来ます。つまり、防衛ではなく攻撃のための兵器です。石原前東京都知事の尖閣諸島購入発言に端を発した領土問題は、中国威嚇を口実に、オスプレイ配備が円滑に進められました。一部権



済州島も同様で、過去米軍や韓国の権力者などの弾圧により、多くの住民の命が奪われ、現在に至っても韓国海軍の基地の建設が目論まれています。この2つの問題は、米国のアジア太平洋軍事戦略に基づき、強行的に進められています。

ありません。安倍新内閣の誕生で今の政治情勢では、憲法第9条が危機にさらされています。新幹線関西地本はここそあらゆる軍事政策に反対し、平和を希求する闘いが必要だという認識です。反戦平和の闘いは、1つでも多くの労働組合に広めなければなりません。私たちは、その最先頭で闘っていきます。

オスプレイ飛行訓練反対!

乗客・社員の安全確保を求めて、会社に申し入れる!

米軍は、静岡県御殿場市に所在するキャンプ富士において、オスプレイの飛行訓練を計画しています。

このオスプレイは、開発段階から米国内で墜落事故が相次ぎ、32人の死者を出しています。沖繩

JR東海を利用する旅客や、そこに働く組合員・社員の生命が危険にさらされるため、12月26日、会社に対して、国、静岡県などへの監視体制の要請や事故、トラブルを想定したマニュアルの作成など4項目を申し入れました。

普天間基地への配備に地元を始め、全国で反対の声が巻き起こりましたが、日米両国は「墜落は人的ミスが原因」として、今年10月、配備を強行しました。

防衛省はオスプレイを購入し自衛隊に配備することを本格的に検討するための調査・研究費一千万円を2013年度予算に計上する方針を決めたと複数の関係者が明らかにしました。

本部は、この危険極まりないオスプレイがJR東海管内上空を飛行訓練中、事故を起こした場合、

安倍新政権が発足早々に軍事大国化の政策を具体的に打ち出しました。JR東海労は、日本の軍事大国化に反対です。

新春以降の主な行事

- 1月10日 JR総連旗開き
- 12日 静岡地本旗開き
- 13日 新幹線関西地本旗開き
- 15日 名古屋地本旗開き
- 20日 新幹線地本旗開き
- 23日 報復処分撤回裁判判決
- 26日 拡大代表者会議(～27日)
- 2月1日 JR総連定期中央委員会
- 10日 リニア橋本シンポジウム
- 11日 第26回定期中央委員会
- 17日 関西地本定期委員会
- 22日 名古屋地本定期委員会
- 24日 新幹線地本定期委員会
- 25日 静岡地本定期委員会(予定)
- 3月27日 スパイ糾弾訴訟判決

鉄道ファミリーは
組合と共に歩み
組合をしっかりとサポートします

今年もよろしく
お願いします

JR総連・各単組賛助団体
(株)鉄道ファミリー



迎春

〒141-0031 東京都品川区西五反田3-2-13
電話 JR 058-4114・5 NTT 03-3490-3862
健康食品部 直通 03-3493-0289